株式会社コスギ不動産

代表取締役　小杉　康之氏

「にじの森」開発で地域に貢献を

―菊陽町に分譲開発中の「にじの森グリーンタウン」が好評のようですね。

小杉　「健康」「環境」「安全・安心」をコンセプトにした、敷地面積約6万7000平方㍍、165区画からなる大型住宅地です。ここは菊陽町武蔵ヶ丘北2丁目の旧RKKグラウンドがあった場所で、スーパーやショッピングセンター、学校や教育施設、病院や医療施設が近くにあります。周囲にジョギングロードを設け、街路灯には太陽光発電のLED照明を採用、災害時に備えて敷地内の公園を一時避難場所として使えるよう整備し、要所に防犯用のカメラ計7台を設置しています。住宅メーカー22社に全区画を売却していますが、すでに8、9割の予約が入っているようです。県道沿いのメーンエントランスには大型小売店の入居が決まっており、今後は医療施設やサービス業、飲食店などを誘致予定です。住民の皆さんが健康と安らぎを感じる快適な街づくりをしていきたいと思っています。

―不動産業界の動向はいかがですか。

小杉　消費増税前のかけ込み需要や金融緩和の影響もあり、業界全体が上昇傾向にあるようです。当社が管理する賃貸物件では、新築物件が例年の2倍近く建築される予定です。一方、既存物件に関しては、少子高齢化に対応したリノベーション（刷新）により、稼働率を上げていく必要があります。当社が管理する賃貸物件は現在約1万4000戸ありますが、入居率は約93％と高い値で推移しています。今後もニーズに応じた付加価値を提案するなど、管理会社として懸命に取り組みたいと思っています。

―人材育成のため海外研修を行われているとか。

小杉　海外に出てみることで、熊本の治安の良さや水のおいしさなど、地元のさまざまな良さを肌で感じてもらいたいと考え、海外研修を毎年実施しています。また、社員とのコミュニケーションを大切にするアットホームな会社にしたいと思い、食事会や家族参加のバーベキューを定期的に行っています。この春は新規学卒者が14人入社する予定ですが、人と人の絆の価値が見直されている今、新入社員の人間的な成長も図っていきたいと思っています。

―今年はどんな年になりそうですか。

小杉　目覚ましく世の中が変わるスタートの年になるのではないでしょうか。先が読めない時代だといわれますが、自分たちが世の中を変えてやるくらいの気持ちでやっていきたいと思います。今年も地域に貢献することを念頭に、社員一丸となって取り組んでいきたいですね。

「にじの森グリーンタウン」テナントのイメージ

会社概要

所在地	〒862-0976　熊本市中央区九品寺3丁目15-4 ☎096(366)5000
事業内容	不動産売買、賃貸仲介、賃貸管理業務
設立	昭和57年7月1日
資本金	1,000万円
役員	代表取締役／小杉康之ほか3人
従業員数	150人
支店	売買事業部、本店、東部支店、下通支店、光の森支店、大津支店、平成支店、熊本駅支店
関連会社	阿蘇ハイランド開発㈱、㈱ジャナス・アセット・コーポレーション、㈲小杉観光、㈱かいごのみらい、ほか
ホームページ	http://www.kosugi-f.com/